

平成30年度

事業報告書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

公益財団法人 室蘭テクノセンター

事 業 概 要

平成30年度の我が国経済は、長期にわたる景気の回復基調が続き、「いざなぎ景気」を超えて戦後最長となりました。

しかしながら、今回の景気回復では、雇用環境の大幅な改善や企業収益が過去最高となる一方、人口減少・少子高齢化が進むなか、依然として多くの業種で人手不足の課題を抱えています。

道内に目を向けますと、昨年9月に発生した北海道胆振東部地震は、被災地の直接被害のみならず全道に多大な被害をもたらし、かつて経験したことのない事態により、当地域も含め、経済活動の停滞を余儀なくされました。

このような状況下、当財団におきましては、地域企業の多様な要望に応えるべく、技術・製品開発等支援事業、産学官連携支援事業、中小企業支援事業を中軸とする各種支援事業を展開いたしました。

技術・製品開発等支援事業では、室蘭市・登別市の負担金を財源とする「ものづくり創出支援事業」により、地域企業が取り組む技術・製品の開発や高度化、商品化、市場開拓など、合わせて21事業を支援したほか、3年目となる経済産業省補助事業の戦略的基盤技術高度化支援事業により「耐水素脆性金属材料による水素ステーションのディスプレイ用フレキシブルホースの開発」に取り組みました。

また、産学官連携支援事業においては、地域の中小企業の技術力向上や人材育成を支援する参入促進支援事業、水素関連市場参入を目指した水素関連技術開発推進事業を実施しました。

中小企業支援事業では、地域未来投資促進法に基づく「室蘭市地域基本計画」の同意を受け、室蘭市内事業者の航空機産業分野への参入を後押しする航空機産業参入支援事業を実施したほか、延べ500件を超える地域企業からの技術や経営、特許に関する相談や地域企業を訪問してのヒアリングを通じ収集したニーズを背景に、地域中小企業の経営コスト軽減に向けた省エネ対策支援に積極的に取り組むとともに、室蘭地域産業支援連携協定に基づき、中小企業の経営・技術等の課題解決や「ものづくり企業活性化チーム“学・官・金 室蘭”」の一員として、国や道からの補助金採択に向けて支援しました。

平成30年度 事業報告

【公益目的事業】

I (公1) 地域産業振興事業

地域中小企業のものづくり技術力の高度化と企業収益の向上のため、技術開発、人材育成、産学官連携等の支援により「地域産業振興事業」を行った。

1 技術・製品開発等支援事業

1-1 ものづくり創出支援事業

当地域（室蘭市・登別市）に蓄積された技術・人材などの産業資源を活用し、新製品・新技術の開発、新事業の創出などを促進するため、起業化から新分野への展開、技術研修まで幅広く対応し、一体化した支援を行った。

(1) 開発の芽育成支援事業

事業化の可能性のある製品・技術の新規開発や大幅な改善に対する調査研究及び基礎技術確立を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社 NITE	炭素繊維強化型炭化ケイ素複合材料の開発(継続)	室蘭市
2	サンパックス株式会社	積雪地における太陽光発電架台可変稼働システムの開発と検証(継続)	室蘭市
3	株式会社アール・アンド・イー	画像処理による降雪センサーを用いた高効率融雪制御システムの開発(新規)	登別市
4	株式会社永澤機械	スケルトン用国産ソリ開発～鐵の街の技術で挑む～(新規)	室蘭市
	計 4件	補助金額計 3,155,000 円	

(2) 製品・技術事業化支援事業

市場投入の実現性が高い新製品・新技術の開発を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	室蘭パルス電子株式会社	大型耐雷トランス製造技術の開発	室蘭市
2	北海道住電スチールワイヤー株式会社	鋼線用予熱炉における最適加熱技術の開発	室蘭市

3	有限会社アイワ柴田工業	スクリー羽根フォーミングマシンの開発	室蘭市
	計 3件	補助金額計 5,096,000円	

(3) 商品化推進支援事業

消費者ニーズなどの需要調査、商品のデザイン開発・改善や、食品に関する開発を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社室蘭うずら園	仮称「うずらの白いお豆プリン(要冷蔵と常温)」の開発	室蘭市
2	浜辺商店	登別昆布のパッケージデザイン開発	登別市
	計 2件	補助金額 364,000円	

(4) 市場開拓支援事業

製品紹介のホームページやパンフレットの作成、製品や技術を紹介する展示会への出展などを支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	株式会社永澤機械	機械加工技術を主軸とする販路拡大のためのホームページ制作	室蘭市
2	株式会社室蘭うずら園	販路拡大を目的とした「会社案内及び商品カタログ」一体型パンフレットの制作	室蘭市
3	株式会社ベルン	新築住宅の販売増加を目的としたホームページリニューアル	登別市
4	株式会社今野鉄工所	自社技術のPRを目的としたホームページ制作	室蘭市
5	株式会社永田塗装	鋼構造物塗装の受注拡大に向けたホームページ制作	登別市
6	株式会社室蘭製麺	営業力強化のための製品紹介パンフレット制作	室蘭市
7	株式会社カネサン佐藤水産	「食の大商談会インフォメーションバザール in Tokyo 2018」出展	室蘭市
8	株式会社アオキ	「第69回全国学校給食研究協議大会」出展	室蘭市
9	道南平塚食品株式会社	「第53回スーパーマーケット・トレードショー2019」出展	登別市

	計 9件	補助金額 1,897,000円	
--	------	-----------------	--

(5) ものづくり資格取得支援事業

製造業に係る技能士などの資格取得に要する経費を支援した。

No.	申請者	事業テーマ等	備考
1	日鋼 MEC 株式会社	技能士資格(機械プラント製図)やクレーン・デリック運転士等の資格取得	室蘭市
2	アイクス株式会社	技能士資格(2級放電加工、2級機械加工)の取得	登別市
3	株式会社むろらん東郷	金属ばね製造(線ばね製造作業)技能士資格取得	室蘭市
	計 3件	補助金額 142,000円	

1-2 戦略的基盤技術高度化支援事業

経済産業省補助事業である戦略的基盤技術高度化支援事業を実施した。

○プロジェクト名「耐水素脆性金属材料による水素ステーションのディスペンサー用フレキシブルホースの開発」

事業管理機関) 公益財団法人室蘭テクノセンター

研究等実施機関) トーフレ株式会社、国立大学法人室蘭工業大学

概 要) 燃料電池自動車 (FCV) に水素を充填する現状のディスペンサー用フレキシブルホースの開発を耐水素脆性などに優れる金属材料を用いて行った。当事業は3か年事業の3年目となり、材料物性値の解明や疲労試験、更にはシミュレーションの精度向上及び圧密加工の高度化によるフレキシブルチューブ成型加工技術の開発を行い、3mの長さのフレキシブルチューブを製作することができた。また、安全性の検証も行い、国内市場で目安となる破壊圧力 280MPa はクリアできた。今後は国際規格である破壊圧力 385 MPa を達成すべく研究開発を継続する。

2 産学官連携支援事業

2-1 新分野展開推進事業

(1) フロンティア技術検討会の開催

「ものづくり現場での高齢者雇用について」を主題に講演会を開催した。

・開催日 平成30年10月25日(木)

- ・開催場所 中嶋神社「蓬峯殿」
- ・開催内容
 - 〔講演 1〕
 - 演 題：「バイオナノイメージング法を応用した抗認知症物質の微量探索システム開発」
 - 講 師：室蘭工業大学大学院工学研究科
環境創生工学系専攻化学生物工学コース
准教授 徳楽 清孝 氏
 - 〔講演 2〕
 - 演 題：「生産性の高い高齢者職場をつくるノウハウは？」
 - 講 師：一般財団法人日本予防医学協会
理事長 神代 雅晴 氏
- ・参加者数 92名
- ・主 催 室蘭地域産学官連携事業実行委員会
(構成：公益財団法人室蘭テクノセンター、室蘭工業大学地方創生研究開発(CRD)センター、同研究協力会、産学交流プラザ「創造」)

(2) ビジネス EXPO への出展支援

第32回ビジネス EXPO（北海道技術・ビジネス交流会）に参加し、室蘭市の技術や製品等の PR を支援した。

- ・開催日 平成30年11月8日（木）～9日（金）
- ・開催場所 アクセスサッポロ（札幌市白石区）
- ・出展企業 5社
- ・商談件数 12件 ※展示会出展2週間後の実績

(3) 水素関連技術開発推進事業

室蘭市が推進する移動式水素ステーションの整備事業（平成28年3月導入）を地域中小企業のビジネスチャンスと捉え、先進技術に関する情報収集活動及びその取りまとめを行った。

(4) 産学交流事業

産学交流プラザ「創造」の運営支援を通じ、人的ネットワークの形成や共同研究テーマ発掘などを目的とした会員相互の企業情報交換、室蘭工業大学教員との交流を行った。

- ・会員数 室蘭地域企業35社（平成30年度）
- ・定例会(企業訪問、事業紹介、勉強会、見学会など)を8回開催
- ・総会、新春講演会及び新年交礼会などを実施

(5) 産学官連携支援室

室蘭工業大学と企業との産学連携の促進と、外部資金獲得のための大学シーズピックアップ及びコーディネートを行った。

- ・開発の芽育成支援事業等に係る大学との共同研究 3件

また、大学と共同研究を行う企業の当地域での将来的な拠点づくりのため、精電舎電子工業株式会社室蘭事務所設立準備室の設置に関し支援した。

2-2 地域技術・製品啓発支援事業

企業技術・製品展示会等の開催

他関係機関含め時機を得た展示会等の開催がなかったため、不実施とした。

2-3 参入促進支援事業

室蘭地域におけるものづくり産業の現状と地域企業が抱える課題についてヒアリング等を実施し、CFRPなどの難削材の高精度な加工技術や表面処理技術等の調査、水素関連設備等で使用される継手・パイプなどの材料に係る調査、食品機械器具等の保守部品製造等への参入に向けた技術調査を行ったほか、自動車関係部品製造等に必要設備・治工具製作等に関し、試作検討を行った。

また、技術研修会(CFRP切削技術講習)をノーステック財団と共催で実施した。

- ・開催日 平成30年11月27日(火)～平成30年11月29日(木)
- ・開催場所 OSG社グローバル・テクノロジー・センター(愛知県豊川市)
OSG社大池工場(愛知県豊川市)
ACM社工場(神奈川県横浜市)
- ・参加企業 7社(西胆振CFRP加工技術研究会9名)

3 中小企業支援事業

3-1 市場開拓支援事業

(公財)北海道中小企業総合支援センターや行政と連携し、室蘭地域の企業紹介のための企業訪問を行うなど、新たな取引先の開拓を支援した。

3-2 航空機産業参入支援事業

航空機産業への新規参入・事業拡大に取り組む室蘭市内ものづくり企業を支援するため、下記の事業を実施した。

(1) 認証取得支援事業

航空機産業固有の国際認証等を取得した室蘭市内企業1社を対象に支援を行った。

- ・取得した国際認証等 JISQ9100

(2) 航空機部品試作支援事業

航空機産業における部品製造等の受注機会獲得を促進するため、室蘭市内ものづくり中小企業2社を対象として、国内航空機部品サプライヤーの依頼に基づく試作製造に係る支援を行った。

(3) 航空機部品製造プロセス改善支援事業

国際認証等の取得に向けた生産管理・品質保証体制の整備を目的として、室蘭市内ものづくり中小企業1社を対象に「ものづくり改善インストラクター」3名を派遣し、現場改善活動を実施した。

- ・派遣回数 5回（平成30年9月～平成31年2月）
- ・派遣委託先 一般社団法人ものづくり改善ネットワーク

3-3 中小企業力向上支援事業

(1) 技術・経営、特許相談

地域中小企業からの技術・経営、特許、製造現場改善など多様な相談に対し、各種支援制度の紹介及び申請書作成支援を行ったほか、相談内容によっては大学・研究機関等への仲介を行った。

- ・相談対応件数 520件
（技術関係185件、受発注関係90件、その他245件）
うち大学・研究機関等への仲介を行った件数2件

(2) 地域企業訪問ヒアリング

企業経営者・管理者との面談により企業ニーズの収集を行ったほか、技術開発、製品開発に向けた意向調査を行った。

- ・訪問企業数 103件
《主な内容》
 - ・研究開発補助金・助成金のコーディネート及び指導
 - ・共同研究、技術指導に関する産・学・官への仲介
 - ・市場開拓に対する支援、情報提供
 - ・各種講演会、講習会の開催、情報提供
 - ・人材の育成・教育への支援、情報提供

(3) 省エネ診断等

経済産業省の平成30年度「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業」を受け、支援対象者(中小企業)と省エネに係る専門家とのマッチングを図り、省エネ診断からエネルギー消費原単位の「見える化」を推進し、抽出した課題の解決策を省エネ案件として提案し、実行に向けたPDCAの各段階できめ細やかに支援した。

・省エネ対策支援企業数 6社

・課題解決提案案件数 69件

課題解決提案を全件実施した場合の効果予測

コスト削減期待効果額 15百万円/年 (削減率6.8%)

エネルギー削減量(原油換算) 201kl/年(省エネ率6.2%)

CO2 排出削減量 451ト/年(削減率6.1%)

(4) 室蘭地域産業支援連携協定に基づく中小企業支援

当財団と地域5金融機関※及び室蘭工業大学で締結した、おのおのが連携し地域産業を支援する旨の協定に基づき、「ものづくり企業活性化チーム“学・官・金 室蘭”」をはじめ様々な協力体制のもと、経済産業省の平成29年度補正「ものづくり・商業・サービス革新補助金」の採択に向けた申請支援などを実施し、地域中小企業の技術・経営課題の解決を図った。

※地域5金融機関

室蘭信用金庫・伊達信用金庫・北洋銀行室蘭中央支店・北海道銀行室蘭支店・
日本政策金融公庫室蘭支店

・平成29年度補正「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」

ものづくり企業活性化チーム“学・官・金 室蘭”による

申請支援件数 21件、うち採択件数18件

(当財団の担当件数は9件、うち採択件数9件)

(5) 人材育成支援事業

「ものづくり企業のための室蘭地域新入社員合同研修」を東京海上日動火災保険株式会社室蘭支社の協力(講師派遣)のもと実施した。

・開催日 平成30年6月7日(木)

・開催場所 室蘭テクノセンター研修室

・参加企業 8社(19名)

【収益事業】

I (収1) 受託事業

1 室蘭職業訓練協会受託事業

室蘭職業訓練協会の受託事業として同協会の運營業務を担い、認定職業訓練の基準を満たさない訓練の実施などにも対応が可能な「職業訓練促進助成金」を活用した同協会に加盟する各事業組合に所属する会員の技術・技能の向上・習得等を支援した。

【庶務事項報告】

1. 役員等に関する事項

平成30年度、所属団体等の人事異動に伴う辞任届の受理及びそれに伴う後任者の選任を行った。平成31年3月31日時点の理事、監事及び評議員は次の通りである。

[理事会]

役職	氏名	常勤・非常勤の別	所属企業・機関
理事長（代表理事）	栗林 和徳	非常勤	室蘭商工会議所 会頭
専務理事	松村 隆三	常勤	(公財)室蘭テクノセンター 専務理事
理事	石澤 高幸	非常勤	伊達市 経済環境部長
理事	北山 茂一	非常勤	株式会社アール・アンド・イー 代表取締役
理事	清水 一道	非常勤	国立大学法人 室蘭工業大学 理事補
理事	土倉 崇	非常勤	室蘭開発株式会社 代表取締役社長
理事	堀井 貴之	非常勤	登別市 観光経済部長
理事	的場 重一	非常勤	伊達商工会議所 専務理事
理事	和野 泰始	非常勤	室蘭市 経済部長
監事	鈴木 達也	非常勤	室蘭信用金庫 常勤監事
監事	山田 一正	非常勤	室蘭商工会議所 専務理事

[評議員会]

役職	氏名	常勤・非常勤の別	所属企業・機関
評議員	富樫 良浩	非常勤	産学交流プラザ「創造」会長代行
評議員	小野 信市	非常勤	(一社)北海道機械工業会室蘭支部 支部長
評議員	空閑 良壽	非常勤	国立大学法人 室蘭工業大学学長
評議員	小泉 賢一	非常勤	室蘭市 副市長
評議員	高田 明人	非常勤	登別商工会議所 専務理事
評議員	蠣崎 敏幸	非常勤	室蘭金融協会会長
評議員	仁木 行彦	非常勤	伊達市 副市長
評議員	伊藤 嘉規	非常勤	登別市 副市長
評議員	横山 諭	非常勤	北海道胆振総合振興局 産業振興部長

2. 理事会及び評議員会開催状況

①理事会

(1) 臨時・第1回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成30年5月11日
審議事項	① 臨時評議員会(第1回)の招集

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

(2) 定時・第1回

開催日	平成30年6月6日
場所	(公財) 室蘭テクノセンター
出席者数	10名(理事8名、監事2名)
審議事項	① 平成29年度事業報告及び決算報告について ② 評議員会に提案する評議員の選任案について ③ 平成30年度定時評議員会の招集 ④ 補正予算(第1号)について
報告事項	① 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席理事に諮ったところ全員異議なく可決された。

(3) 臨時・第2回（定款36条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成30年7月3日
審議事項	① 公益財団法人室蘭テクノセンター旅費規程の一部改正案の承認

上記審議事項等について、全ての理事から同意の意思表示があり、監事から異議の申し立てが無かったため可決された。

(4) 定時・第2回

開催日	平成31年3月26日
場所	(公財) 室蘭テクノセンター
出席者数	9名(理事8名、監事1名)
審議事項	① 平成31年度事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについての承認

	② 公益財団法人職員給与規程の一部改正案の承認 ③ 公益財団法人室蘭テクノセンター貸室利用に関する規程案の承認 ④ 収益事業追加の承認 ⑤ 東京海上日動火災保険株式会社北海道支店との包括的連携協定締結の承認
報告事項	① 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席理事に諮ったところ全員異議なく可決された。

②評議員会

(1) 臨時・第1回（定款20条に基づく決議省略）

決議があったものとみなされた日	平成30年5月21日
審議事項	① 人事異動に伴う評議員(2名)の選任

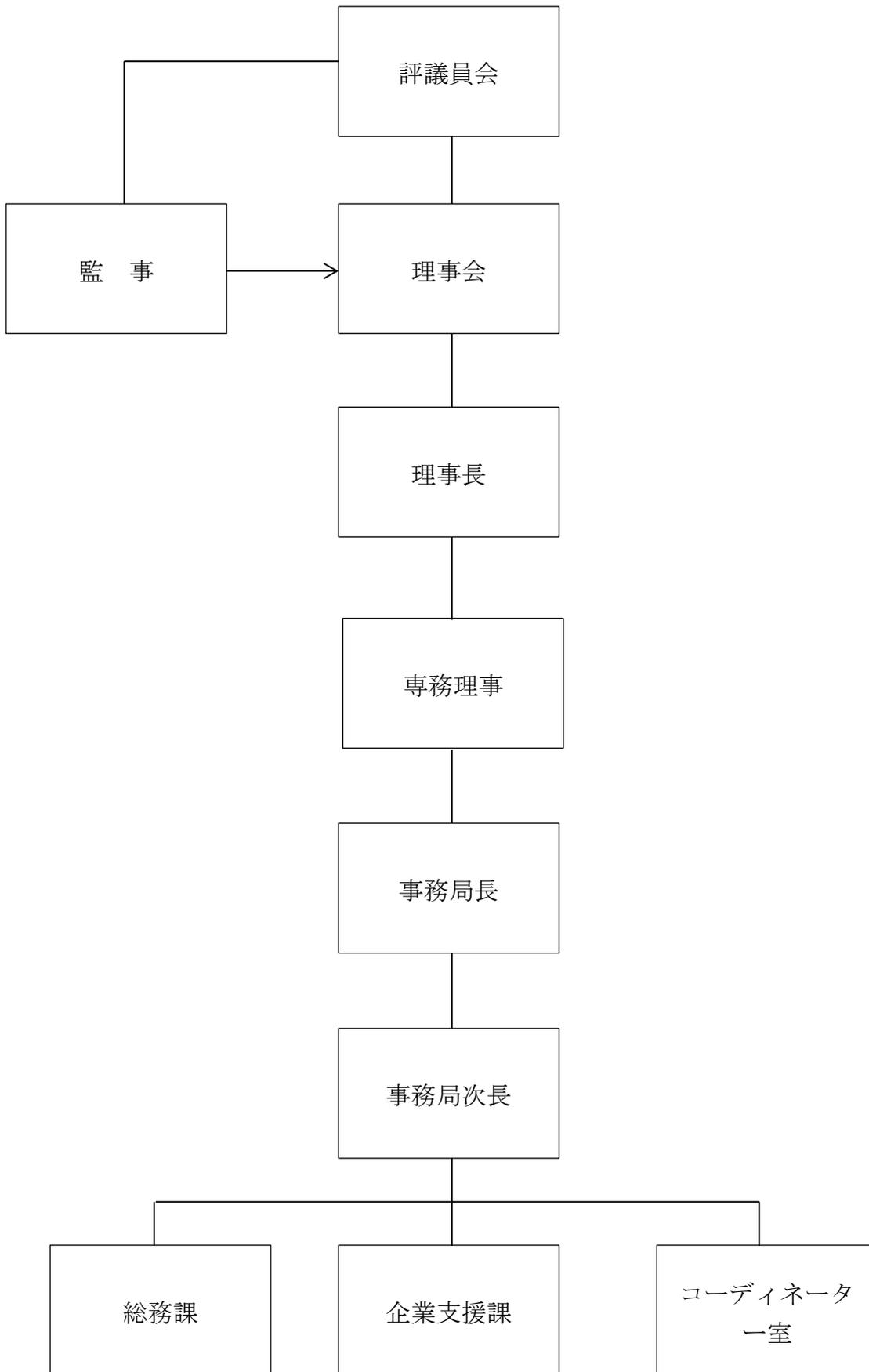
上記審議事項等について、全ての評議員から同意の意思表示があったため、可決された。

(2) 定時

開催日	平成30年6月28日
場所	(公財) 室蘭テクノセンター
出席者数	5名 (他に理事1名、監事1名)
審議事項	① 平成29年度事業報告及び決算の承認 ② 人事異動に伴う評議員(1名)の選任
報告事項	① 平成30年度事業計画及び収支予算について

上記審議事項について、松村専務理事から説明がなされ、議長が出席評議員に諮ったところ全員異議なく可決された。

3. 公益財団法人室蘭テクノセンター組織図



附属明細書について

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。